

日本医師会より下記文章が届いておりますので、お知らせいたします。
よろしくお願いいたします。

吹田市医師会

(地Ⅲ166F)

平成 23 年 11 月 1 日

都道府県医師会・郡市区医師会
感染症危機管理担当理事 殿

日本医師会感染症危機管理対策室長

保 坂 シゲリ

季節性インフルエンザワクチンの供給量について

今期のインフルエンザワクチンの供給量につきましては、9月12日付(地Ⅲ128)、同22日付(地Ⅲ134)、10月6日付(地Ⅲ147)文書をもってご連絡申し上げたところです。

今般、北里第一三共ワクチン株式会社において、年内に出荷を予定していた残りのワクチンについて、同社の品質試験でウイルスの混入はなく、規格に適合したことから、供給量の見込みが下記ならびに別添のとおり更新された旨、厚生労働省より本会に情報提供がありましたのでご連絡申し上げます。

つきましては、本件について貴会会員に周知いただきたく、ご高配のほどよろしくお願いいたします。

なお、今後も供給状況につきましては必要に応じ情報提供してまいります。

記

インフルエンザワクチンの供給予定量(10月31日現在):約2,860万本

(第3報(10月5日現在):約2,850万本)

うち、北里第一三共ワクチン株式会社の製造予定量:約358万本

(第3報(10月5日現在):約353万本)

※第3報からの変更点

・原液の製剤化の工程で約10万本を増産予定。